

海外安全対策情報（２０１８年１０月～１２月）

１ 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- （１） ルアンダ州における犯罪件数は、以下に記載のとおり引き続き高い水準で推移しております。加えて、同記載数値は当館警備会社から提出された資料に基づくものであり、ここに計上されない犯罪も多数発生していることが想定されます。特に都市部（人口密集地域）においては、各種犯罪ⁱⁱに対する十分な注意が必要です。
- （２） 過去の内戦時に国内に持ち込まれた銃器が現在においても国内に広く出回っているとの情報があり、銃器を使用した強盗等の犯罪被害が報告されています。特に当地では、オートバイに複数名が乗車して強盗やひったくり等の犯行に及ぶ事件が多数報告されておりますので、車両乗車中におけるドアロックの徹底や走行（移動）ルートの選定及び徒歩移動も含め、周囲の安全確認を十分に行うようにしてください。
- （３） 治安が悪いとされる地区においては、夜間だけでなく日中であっても駐車中の車両を標的とした車上荒らしや主に外国人を狙った強盗（ひったくり含む）犯罪が数多く発生しています。従って当地では可能な限り単独での徒歩移動は慎み、華美な服装や目立つ所持品の携行は避けて移動することを心がけてください。
- （４） 当地では外国人を標的とした誘拐が発生しております。中国人を含む外国人が実際に被害に遭う事案も報告されており、特に治安の悪い地域等においては、犯罪リスク軽減のために、目立つ行動は控えてください。
- （５） 当地では、上述した以外にも空港や路上等において、邦人が不当に金銭の要求を受けるなどの事案被害に遭うトラブルが発生ⁱⁱⁱしております。詳細は本文末にも記載しておりますので、参考にしてください。

２ 一般犯罪・凶悪犯罪数の推移

- （１） ２０１８年１０月～１２月のルアンダ州の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は８７２件（前四半期：２，０４８件）となっています。その中で特筆すべき犯罪及び件数については、以下のとおりです。

【一般犯罪・凶悪犯罪】（ ）内は前四半期件数

殺人	２６件（４８件）
強盗	７９件（１７９件）
傷害	５５件（６６件）
強姦	１３件（４０件）

【その他】

火災	３１８件（２３０件）
逮捕者	３，３０４名（３，７９６名）
交通事故	４４８件（４４１件）
交通違反者	１２，６９９件（１５，８２５件）

(2) 犯罪事例

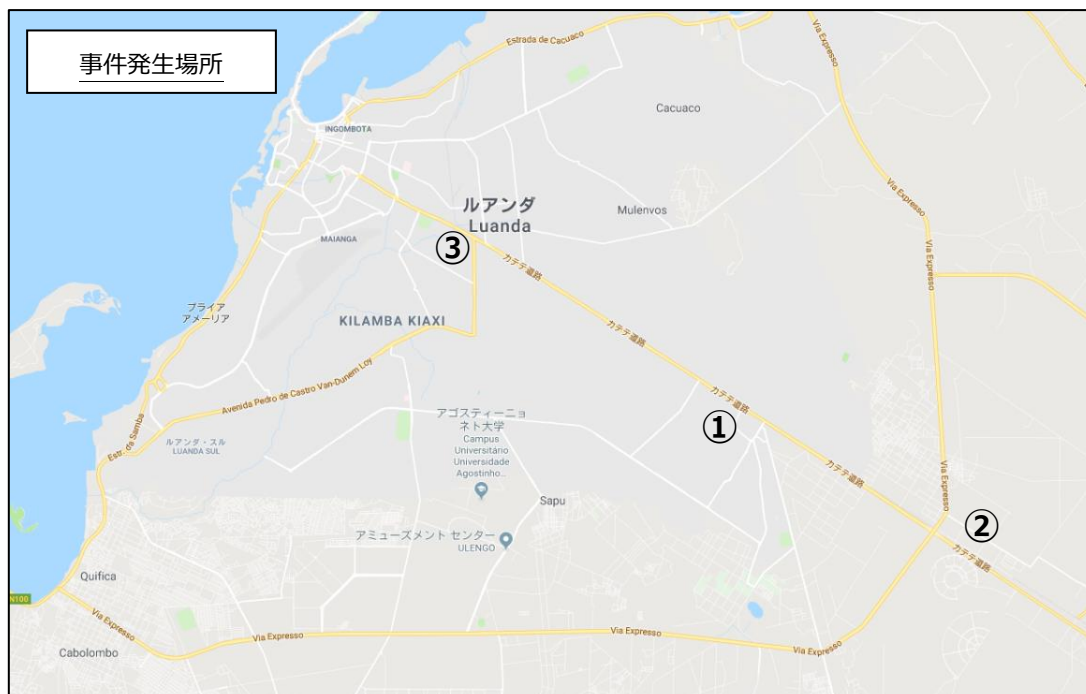
- ① 10月3日(水) ヴィアナ地区で強盗殺人事件が発生しました。犯人グループ(5名)は、被害者住居に押し入り、在宅中であった家人に対して暴行を加え、内1名を刃物で襲い、携帯電話5台を強奪しました。その際、現場から避難した被害者家族の通報によって駆けつけた警察官と銃撃戦となり、犯人2名が死亡し、1名が逮捕され、2名が被害者宅のオートバイを奪い逃走しています。なお、被害者男性は、病院へ搬送中に死亡が確認されました。

周囲で銃声などの音が聞こえたら、直ちに身を低くするなどして、その場から安全な場所へ速やかに移動してください。

- ② 12月5日(水) ザンゴ地区で殺人事件が発生しています。被害者は自宅内で配偶者である夫に殺害されました。なお、被害者の夫は逮捕されています。

- ③ 12月22日(土) パランカ地区で強盗傷害事件が発生しました。犯人グループ(4名)は、公道上において強盗目的で白人男性を刃物で襲撃しました。その際、目撃者の通報によって駆けつけた警察官と銃撃戦となり、犯人1名が死亡し、2名が逮捕され、1名が逃走しています。

このように公道上において突然強盗事件に巻き込まれる可能性もありますので、徒歩での単身移動時は日中であってもできるだけ避け、夜間は単身で徒歩移動しないなど注意を払って行動してください。



3 テロ・爆弾事件発生状況

当該期間中における発生の情報はありません。

4 主な誘拐・脅迫事件発生状況

特に問題となる情報はありません。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特に問題となる情報はありません。

-
- i 当国治安当局による犯罪発生（認知）件数の公式発表は行われておらず、本情報内の各犯罪・事故等にかかる件数や報告内容は、当館警備会社が独自作成した資料に基づくものである。
 - ii 過去に邦人が被害を受けた事件一例、①所持品を狙った強盗事件（スリ・ひったくり含む）、②車上荒らし、③車両部品の盗難、④住居侵入被害 等。
 - iii 過去に邦人が被害を受けた事案一例、①空港での不当な金銭要求、②港湾施設や政府関係施設の撮影を巡るトラブル、③当国官憲からの不当な金銭要求 等